さんぽみち

2026年6月22日

第105号

■発行者
兵庫県立リハビリテーション中央病院
〒651-2181
神戸市西区曙町1070
TEL (078)927-2727
FAX (078)925-9203
https://www.hwc.or.jp/hospital

院長 ご挨拶

若葉の色がいっそう深まり、日差しの明るさに初夏の訪れを感じる頃となりました。皆さまには、日頃より兵庫県立リハビリテーション中央病院の運営に温かいご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。広報誌「さんぽみち」を通して、当院の取り組みや医療・福祉に関する情報を身近にお届けできることを、たいへんうれしく思っております。

当院は、リハビリテーションにおける県域の中核病院として、患者さんお一人おひとりの思いや暮らしに寄り添いながら、安心して治療やリハビリに取り組んでいただける環境づくりを大切にしています。リハビリテーションは、単に機能の回復を目指すだけでなく、その方らしい生活を取り戻し、地域の中で再び自分らしく歩んでいく力を支える医療です。医師、看護師、療法士、医療ソーシャルワーカーをはじめとする多職種が力を合わせ、入院から在宅、そして社会参加までを見据えた切れ目のない支援に努めています。また近年は、整形外科領域の充実の一環として、スポーツ医学診療センターの機能拡充にも力を入れています。スポーツに伴う外傷や障害に対して、適切な診断や高度な治療、そして競技や日常生活への復帰に向けた質の高いリハビリテーションを一体的に提供できる体制を整え、幅広い世代の皆さまを支えてまいりました。さらに、女性アスリートへの診療など新たな取り組みも進めており、より多様なニーズに応えられる医療の実現を目指しています。あわせて、嚥下障害に対する「ごっくん外来」でも、飲み込みに不安を抱える患者さんに対し、多職種が連携しながら専門的な評価ときめ細やかな支援を行い、安心して食べる喜びを支える医療の充実に取り組んでいます。これからも、地域の医療・介護・福祉に関わる皆さまと連携しながら、安全で質の高い医療を提供し、親しみと信頼を感じていただける病院でありたいと考えています。本号の「さんぽみち」が、当院をより身近に感じていただくきっかけとなればうれしく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

兵庫県立リハビリテーション中央病院
院長　大串　幹

副院長 ご挨拶

この度、副院長に就任致しました泌尿器科の仙石と申します。これまで排泄障害への治療を主体とした泌尿器科の診療を当院で31年間担当してきました。普段の生活で最も頻度が高い排泄に問題があると、患者さんの自宅や社会への復帰に影響しますので、患者さんのリハビリテーションがはかどるように排泄を支えていくことを第一の仕事としてこれからも頑張る所存です。

しかしながら、昨今の当院を含む県立病院をめぐる環境は非常に厳しいものがあります。財政が厳しいなかでいかに人材を確保するか、そして職員をいかに維持するかが大きな問題になっています。そのためには、患者の皆様のニーズに応える医療を更に高めること、そして同時に職員がやりがいをもって医療に向き合える環境を整えることが求められます。非常に厳しい命題ではありますが、微力ながらこの命題に取り組んでいきたいと思っております。皆様、どうかよろしくお願い申し上げます。

副院長　仙石　淳

新任スタッフ紹介

リハビリテーション科医師
中村　毅

令和７年10月に着任いたしましたリハビリテーション科の中村毅です。地域の皆様が安心して健やかな日々を過ごせるよう、日々の診療に努めて参ります。精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

整形外科医師
佐野　翔平

初めまして、４月より赴任いたしました整形外科の佐野翔平と申します。地域の皆様のお役に立てるように頑張って参ります。よろしくお願いいたします。

整形外科医師
十倉　健男

初めまして。４月より赴任しました十倉健男と申します。地域の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張っていきます。何かお困りなことがございましたらいつでも気軽にご相談いただければと思います。何卒よろしくお願い致します。

整形外科医師
藤田　大樹

初めまして、４月より赴任いたしました整形外科の藤田大樹と申します。皆様のお役に立てるよう、日々真摯に診療に向き合って参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

整形外科医師
永家　智志

初めまして、4月より赴任いたしました整形外科の永家智志（ながいえともゆき）と申します。皆様のお役に立てるよう努めて参ります。よろしくお願い申しあげます。

整形外科医師
岡田　雅海

初めまして、４月より赴任しました整形外科の岡田雅海と申します。まだまだ未熟ではありますが、日々学びを重ね、真摯に診療に向き合って参ります。何卒よろしくお願いいたします。

リハビリ療法部
山本　直樹

今年度よりリハビリ療法部長として着任しました山本直樹と申します。社会復帰を目指す皆様のリハビリテーションをしっかりとサポートできるよう、尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

診療部の新体制

下部尿路機能障害の排尿ケア講座を当院で開催しました

当院では、令和８年度の診療報酬改定に向けて求められる実務に対応するために、５月と６月に全国の医療スタッフを対象とした研修会を５回開催しました。この研修では、当院の看護師やリハスタッフが講師となり、約 250 名の参加者に「排尿の自立を支えるための技術」をお伝えしました。

全国の看護師の方が、
ご参加されました。

排尿の自立は、患者さんが退院後に安心して生活を送るためにとても大切な支援です。 より質の高いリハビリテーションを提供できるよう、今後も取り組みを続けてまいります。

ようこそ、リハビリテーション中央病院へ！

今年度、新しく仲間に加わった職員の歓迎会を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で病院全体の歓迎会は控えていましたが、今年は久しぶりに総合リハビリテーションセンター内の研修室を使って、ささやかながら開催することができました。食事を囲みながら自己紹介や趣味の話で盛り上がり、部署を越えた交流が深まりました。新しい仲間とともに、これからも患者さんに安心していただける医療を提供してまいります。

新人研修でリハビリテーション中央病院の役割を学びました

４月に新人職員研修を実施しました。研修では、病院の理念や基本的な業務内容に加え、患者さんへの接遇や医療安全、感染対策などについて学びました。患者さんやご家族の皆さまに安心して医療を受けていただけるよう、職員一人ひとりが責任感を持って研修に取り組みました。今後も学びを深めながら、思いやりのある対応と、より良い医療の提供に努めてまいります。

新人職員にこれからの意気込みを聞いてみました

・患者の個性を理解し、患者の自立を促しながらも、患者に寄り添う看護が実践できる看護師を目指します。
・新しい環境で多くのことを学び、１日でも早く患者さんや病棟に貢献できるよう、全力を尽くして働きます。
・実習でお世話になり、先輩方の理学療法に憧れ入職しました。先輩方のように患者さんを笑顔で社会復帰できるよう全力を尽くします。
・作業療法士として、その人らしい生活を支援できるよう努めて参ります。
よろしくお願いいたします。

南国の風を感じて、ロビーコンサート

４月に院内にてロビーコンサートを開催し、フラダンスが披露されました。やさしい音楽と華やかな踊りに包まれ、会場は和やかな雰囲気となりました。また、患者さんにも席から参加していただき、振りを交えながら楽しいひとときを過ごしていただきました。今後も患者さんやご家族の皆さまに楽しんでいただける行事を企画してまいります。開催の際はぜひお気軽にお立ち寄りください。

当院 SNS でも、ロビーコンサートの予定をお知らせいたします。

県民公開講座のご案内

地域の皆様の健康づくりに役立つ情報をお届けするため、「県民公開講座」を開催いたします。
今回は、「**肩の痛み**」をテーマに医師、理学療法士等の専門職員が分かりやすくお話しします。

開催日時：令和8年9月19日（土）14：00 ～ 16：30
会　　場：子午線ホール
　　明石市東仲野町６番１号 アスピア明石北館９階
参 加 費：無料
申込方法：申し込みが開始しましたら、ホームページにてご案内させていただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております。